



第一地区住民自治協議会

住自協だより

第一地区は 茂菅・新諏訪町・西長野・桜枝町・狐池・花咲町・往生地・横沢町・西町上・西町南・上西之門町・西之門町
栄町・立町・若松町・旭町・長門町の17町で、令和5年12月現在、世帯数2,779戸、人口5,339名（市統計）です。

発行：第一地区住民自治協議会

新春を迎えて



第一地区住民自治協議会 会長 西澤 利治

明けましておめでとうございます。輝かしい新春にあたり住民の皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。

昨年は、第一地区住民自治協議会の各行事に参加協力頂きましてありがとうございました。お陰様で計画致しました行事は、盛大の内に無事行うことが出来ました。令和5年度としては、まだ3ヶ月程残しておりますので今後も気を緩めることなく、新米会長ではありますが頑張っまいりますので、引き続きお力添えをよろしくお願い申し上げます。

事業の報告

●防災士フォローアップ研修 9月3日(日) 34名参加

防災士は日本防災士機構（民間団体）の認証を受け、防災に一定の知識・技能を持ち、地域の防災力を高める活動を期待されています。

10月の累計で全国に266,519名、長野市には523名が登録されています。その内、第一地区から第五地区住自協では約100名が活動し、毎年1回フォローアップ研修を行っています。今回の研修は、2019年の千曲川氾濫災害時、長沼地区住民自治協議会会長として救助と復興の責任者となり活動された、柳見澤宏さんを講師に迎え研修を受けました。未曾有の災害の経験談を聞き出席した防災士一同、地域の防災力向上への意識を新たにしました。

第一地区住自協としては現在10名が活動していますが、更に防災士増強を目指しています。家族や地域の安全を守るため、防災士資格を取得しませんか。費用は住自協が負担します。



●ふれあいの集い 10月12日(木) 100名参加



毎年1回、民生児童委員さんのご協力で、ひとり暮らしの高齢者の方々にお集まりを頂き、音楽や軽い体操等で午前中のひとときを過ごして頂きます。

清泉女学院短期大学教授で声楽家の山崎浩先生の素晴らしい歌声の先唱に続き「歌で綴る秋の抒情」と題して唱歌10曲ほどを全員で合唱しました。その後は、運動指導士の林部

美代子先生に簡単ストレッチで身体をほぐして頂きました。ご参加の皆さんからは大変ご好評を頂きました。来年度も実施に向け計画させていただきます。

●ハルティックウォーキング 10月17日(火) 戸隠奥社周辺 18名参加

今年は戸隠奥社参道を歩きました。お天気も良く初秋の戸隠高原は、木々の色づきも始まり絶好のウォーキング日和でした。熊との遭遇を心配しましたが、国内外の観光客の多さに熊さんも顔出しは遠慮されたようでした。運動後は美味しい戸隠そばで満足の日でした。



●総務部会視察研修 10月23日(月)・24日(火)16名参加

4年振りに総務部会（区長会）の視察研修を実施しました。諏訪大社秋宮で地域の安全と住民の安泰を祈願し、リニアモーターカー見学施設で最先端技術を体験し、山梨県立美術館ではミレーを代表



としたバルビゾン派の絵画に魅了され、お天気にも恵まれた有意義な研修旅行となりました。

●楽しい防災 10月29日(日) 90名参加 加茂小体育館

今年の第一地区住自協の防災訓練は、少し趣向を変え「楽しい防災」と題して、参加者が防災関係者のみとなるのを避け、子どもを含めた幅広い世代にも防災への関心を持ってもらいたいとの趣旨で行いました。

「大学の先生に防災のこと何でも聞こう」のコーナーでは、信州大学教育学部の榊原先生（専門は気象学）に消防団の太田分団長を交え、地域防災の必要性をお話頂きました。

「防災クイズ」のコーナーでは、小学生用と大人用それぞれ10問に答えて頂き、楽しく防災知識の一端を学びました。



「防災食試食」コーナーでは、加茂小学校の敷地内に設置させて頂いている、第一地区防災倉庫の備蓄品から、お湯や水を注ぎ数分で食べられるアルファ米、ビスケット、羊羹等の非常食を試食してもらいました。試食した子供も大人も、口々に美味しいとの感想でした。



「防災備品体験」コーナーでは、同じく防災倉庫に装備している、簡易着替え用テントや段ボールベット、往生地の(株)ラポーザさんのご協力でご出品して頂いた、電動の人・モノの運搬装置を参加者に体験してもらいました。

段ボールベットの寝心地は少し硬いとか、簡易テントの中に置いた段ボールの簡易トイレでは高齢者には不安定で危険等、貴重な意見を頂きました。

中心市街地の地域とは言え、西側には急峻な斜面等を抱える第一地区。防災への関心は中心五地区（第一～第五地区）の中で高い方ですが、災害へ向けての課題はまだ多いと思います。これからも安全防災部会を中心に防災力向上に努めていきたいと思えます。



●西部中学校防災訓練へ 11月7日(火) 地域住民 30名の参加

災害時の避難援助行動等に、体力的にも成人に近い中学生の役割が近年重要視されています。西部中学校も学校防災の取組みとして、地域住民と共同で避難訓練を実施しています。

今回は、茂菅・新諏訪地区住民を中心に約30名が参加し、2年生70名と14グループに分かれ「クロスロードゲーム」を体験しました。このゲームはカードを用いて行う防災教育教材で、災害対応を自らの問題として考え、意見交換を行いながら進めるものです。災害避難時、ペットを連れて避難所へ行くか？ YESかNOか。寝たきりの家族を近所の人に一緒に避難所へ運んで欲しいと頼めるか？ YESかNOか。等々の問題についてグループ毎に意見交換をしました。

参加した住民からは、生徒達がきちんとした自分の意見をもっていることに驚きと頼もしさを感じた。来年もこうした取り組みを通して避難所にもなっている西部中学校とのつながりを深めたい、等々の感想がありました。



●長野ケーブルテレビ「ハローJJK」番組に西澤会長と往生地森木区長出演

長野ケーブルテレビの番組「ハローJJK」（市内32住自協の紹介番組）の撮影が11月14日 往生寺境内で行われました。第一地区住自協の紹介と、地域のお勧めスポットとして、往生寺が紹介されました。

放送は12月中で終了しましたがYouTubeで配信されるとのこと。



●「乳幼児すくすくひろば」11月30日(木) 第二地区住自協と合同で開催

今年度2回目の「乳幼児すくすくひろば」は7組の親子が参加し、城山公民館第二地区分館で行いました。今回は、城山団地区長の和太鼓演奏を聴かせて頂き、その後太鼓を叩いて楽しく過ごしました。



各町から届いた写真と行事のご紹介

●西長野地区 加茂神社ご祭礼宵宮の写真 9月16日



境内と西側道路に並ぶ屋台



煙火保存会の境内入場



信大教育学部グラウンドで盛大な花火

●茂菅 葛山遊歩道ハイキング 10月27日 参加者14名

静松寺から葛山山頂と頼朝山山頂をハイキング。

参加者からは、アルプスの景色が最高、子どもの頃の懐かしい思い出がよみがえった、学校の登山の練習になってよかった、などの感想が寄せられたとのこと。



●往生地 湯福神社ご祭礼に子供神輿 10月9日 / 区民運動会 10月29日



町内を練り歩き、最後は湯福神社へ

住民70名が参加した楽しい運動会



コロナ禍で中止が続いていた催しが復活して、子供たちの元気な声に戻ってきました。

●横沢 横沢町フェスティバル 11月3日

コロナ禍の影響により、3年ぶりの開催。町内の方の素敵な作品・我が家のお宝①、町のお宝（北村喜代松作の神楽屋台②、百五十年の伝統を持つ笠鉾③）等の展示があり。加えて、新作の紙芝居④、医療生協による生活習慣病の健康チェック等が行われました。



①



②



③



④

◆第一地区住民自治協議会事務局

〒380-0833 長野市大字鶴賀権堂町 2201 番地 20 権堂イーストプラザ ND1 階

電話：262-1217 (FAX 兼)

E-mail: dai1@clock.ocn.ne.jp